リモートアクセス(Telnet)

Telnet: インターネットやイントラネットなどでネットワークに接続されたコンピュータを**遠隔操作する**為の標準方式。そのために使用されるプロトコル。**Telnet サーバ**を立ち上げてあるコンピュータに他のコンピュータから **Telnet クライント**を使ってログオンし、そのコンピュータの目の前にいるのと同じように**操作する**ことが出来ます。

※ドラマやアニメでハッカーがターゲット PC に不正アクセスする時に使っている方法の1つです♪ 今日は Telnet を使って Linux サーバを乗っ取ってみよう!!

昨年習ったと思いますが、Telnet は非常に単純な通信であり暗号化もされておらず、セキュリティ上問題があるため現在は非推奨となり、ssh に置き換えられています。しかし、製造業など現場によっては telnet でないといけないようなケースもままあり、完全には駆逐されきっていないのが実際ですので一応、理解しておきましょう!

(1)Telnet サーバの確認

[hal@motobe ~] ***rpm -q telnet-server** パッケージ telnet-server はインストールされていません。

(2)telnet クライアントおよび telnet サーバのインストール

[hal@motobe ~]\$ sudo yum -y install telnet-server telnet

(3) telnet 起動

[hal@motobe ~]\$ sudo systemctl start telnet.socket ※サービスの確認

[hal@motobe~]\$sudo systemctl list-units (以下略~)

telnet.socket loaded active listening Telnet Server Activation Socket (以下略~)

(4) Firewall 設定

[hal@motobe ~] \$ sudo firewall-cmd --add-service=telnet --zone=public success

[hal@motobe ~]\$ sudo firewall-cmd --list-services cockpit dhcpv6-client http ssh telnet

※セキュリティ上 --permanent は付けない方がいいかも

(5) Linux での確認

[hal@motobe ~]\$ telnet localhost

Trying ∷1...

Connected to localhost.

Escape character is '^]'.

Kernel 5.14.0-252.el9.x86_64 on an x86_64

motobe login: hal

Password: ←パスワードは見えません

Last login: Sun May 14 21:28:26 on tty2

[hal@motobe ~]\$ pwd

/home/hal

[hal@motobe ~]\$

※ログイン出来ました!

(6) Windows での確認

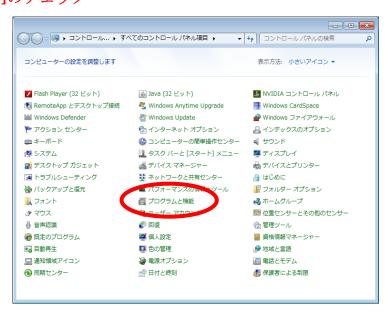
①Windows のコマンドプロンプト

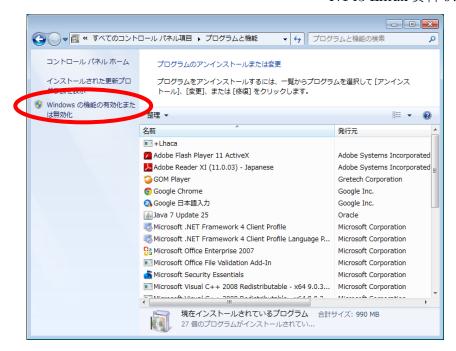
C:¥Users¥moto>telnet 192.168.42.2 'telnet' は、内部コマンドまたは外部コマンド、 操作可能なプログラムまたはバッチ ファイルとして認識されていません。

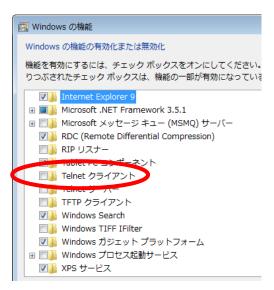
※Window10、8、7 はセキュリティで telnet が使用できなくなっています。 \leftarrow 皆さんは昨年インストール したかも

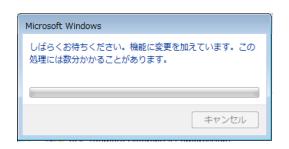
②Telnet のインストール

[コントロールパネル] \rightarrow [プログラムと機能] \rightarrow [Window 機能の有効化または無効化] \rightarrow [telnet クライント]のチェック









③もう一度 Windows からログイン

C:\forall Users\forall moto > telnet 192.168.221.128

Kernel 5.14.0-252.el9.x86_64 on an x86_64

motobe login: hal

Password: ←パスワードは見えません

Last login: Sun May 14 23:03:03 from localhost

[hal@motobe ~]\$ pwd

/home/hal

ログイン成功!

適当に Linux を乗っ取ってみましょう!

④ログインしているユーザの確認

[hal@motobe ~]\$ who

hal seat0 2023-05-14 21:28 (login screen)

hal tty2 2023-05-14 21:28 (tty2)

hal pts/1 2023-05-14 23:03 (localhost)

hal pts/2 2023-05-14 23:16 (::ffff:192.168.221.1)

(7) MAC での確認

MAC の端末で

brew install telnet

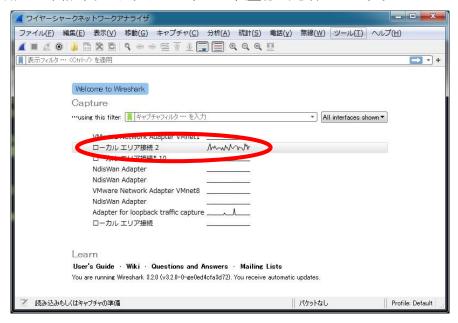
でインストール出来ます

<u>%homebrew がインストール出来ていない方は先に homebrew をインストールしてください</u>

(8) Telnet の盗聴

Telnet は通信内容の暗号化をしません!!(超重要!) ←つまり、内容が丸見え!!

①「Wireshark」を用いて本格的なパケットのキャプチャ(盗聴?)を行いましょう!

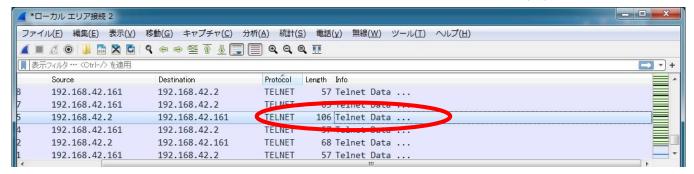




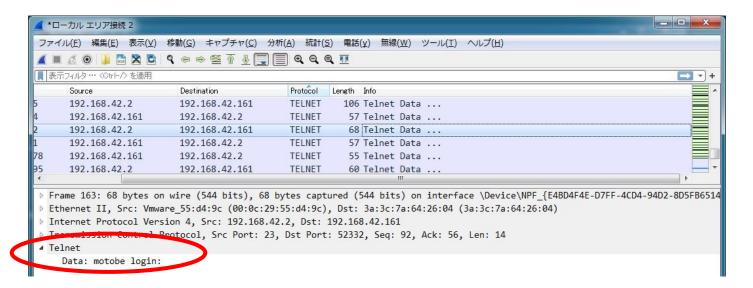
メニュー「ファイル」の下にある赤い四角(停止)を選択

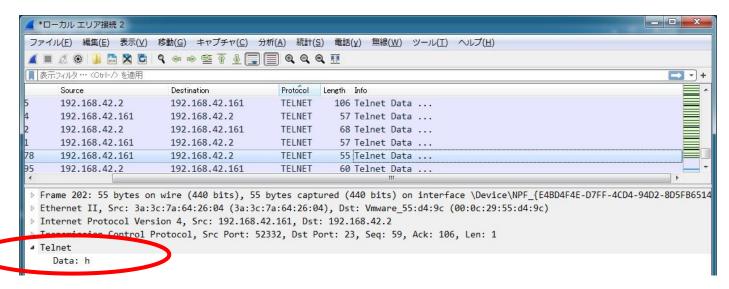
停止後 → 「Protocol 別に並び替え」 または 「表示フィルタ欄に Telnet と入力」

NT43 Linux 資料 07 Telnet(5 月 15 日)

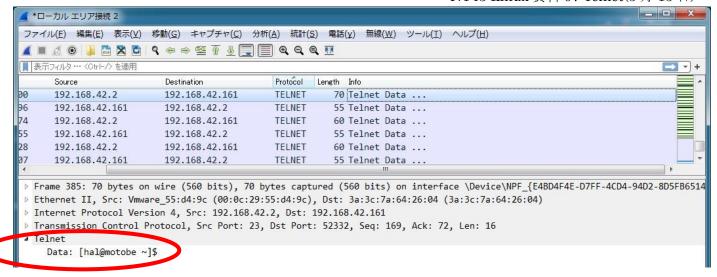


「Telnet Data」内の「Telnet」をクリックして中身を確認(盗聴)





NT43 Linux 資料 07 Telnet(5 月 15 日)



※見ての通り、通信内容がマル見え!

では安全な通信はないの? → 暗号化して安全な通信を行う SSH や VPN 等があります!

以上!